

ひとり ひとり ひかる

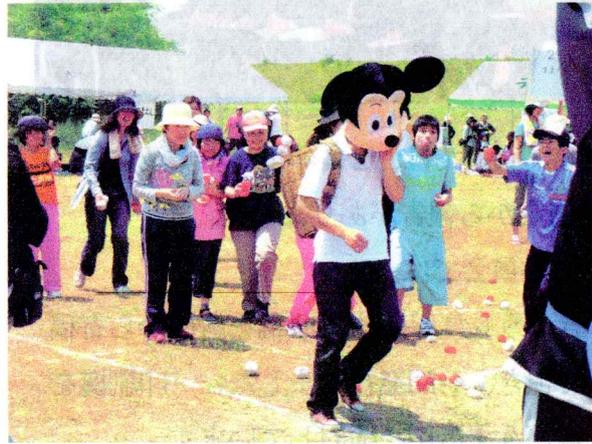
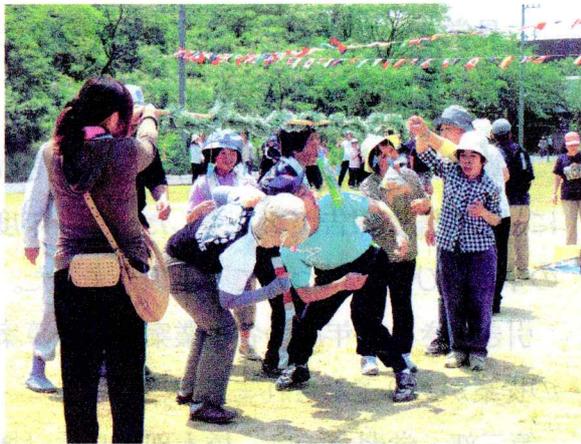
きぼう

2013 7/1
第73号

発行：かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147 : kasisato@f7.dion.ne.jp

榎の木園 : kasien@k3.dion.ne.jp 榎の木作業所 : kasisyo@k2.dion.ne.jp

かしの木 ホームページ [http : www.kasinoki.jp/](http://www.kasinoki.jp/) NEW



かしの木運動会

「かしの木運動会」が平成25年5月26日(日)、富田山グラウンドにおいて、開催されました。いつもは、梅雨の気まぐれな天気之苦汁をなめてきた私たちも、当日は暑くもなく寒くもない絶好の日和に恵まれました。梅雨の晴れ間に踊る青年たちは、皆笑顔と歓声で溢れていました。

73号 きぼうの目次

表紙・写真・目次	P. 1
かしの木の会総会を終えて	P. 2
かしの木の会会計報告	P. 3
地域コーナー/わがんせ	P. 4
地域福祉コーナー/ゆんたく	P. 5
施設コーナー/里	P. 6
かしの木の会コーナー/作業所保護者会	P. 7
掲示板コーナー/喫茶・らちえっと	P. 8
文芸コーナー	P. 9
お知らせコーナー/予定など	P. 10

かしの木の会・総会を終えて

24年度かしの木の会、第33回総会を4月20日(土)に、多数のご来賓の方々及び会員の皆さんをお迎えして開催することが出来たことを、深く御礼申し上げます。

第一部・式典では、ご来賓に衆議院議員の長坂様(秘書)をはじめ市議会議員、社会福祉関係、養護学校の先生、地元の方々から祝辞と励ましのお言葉を頂きありがとうございました。今後も地域の福祉のために貢献していきたいと思えます。



第二部・議事では、24年度の事業及び決算を各委員会から報告がありました。

- 広報委員会では、
「きぼう」に掲載する原稿を皆様から寄稿して頂き、4回発行しました。「印刷機を今後どうするか」検討しています。
- 研修委員会では、
他の福祉施設、ケアホームを見学しました。学習会は、ケアホームに入居している保護者からの意見交換をして、今後の利用をどうするか参考にします。
- バザー委員会では、
手芸製作をボランティアの協力で年間23回実施。バザーは、述べ15回出

店し手作り品等販売しました。不用品については、皆さんから沢山の提供をしていただきました。物資販売も品物の減少で売り上げが少なかったがご協力ありがとうございました。

- イベント委員会では、
例年通りかしの木フェスティバルのイベントに参加協力。音楽会を企画立案し、2月に「一宮マザーズアンサンブル」協力出演により皆さんの参加で盛り上がりました、その他のイベントにも参加いたしました。
- あつとホーム委員会では、
3つの会(麦、てのひら、どんぐり)をまとめるのに努力して、25年度からはあつとホーム委員会として研修、見学をしていきます。(25年度からは、てのひらは解散)

決算報告を事務局から報告があり、それに対して監査報告がありました。24年度の事業及び決算について了承頂きました。

引き続き25年度の各事業案及び予算案の提案があり了承されました。

第三部・学習会では、橋本理事長に「檜の木福祉会の現状と今後の取り組みについて」、続いて橋本施設長に「ケアホーム等の現状について」説明して頂きました。

今年度の総会も皆様の協力で、問題なく終了しましたことをご報告致します。

会長・黒原

平成24年度 収支決算書

かしの木の会

		金額	内 訳	
収 入	前年度繰越金	5,311,121	普通預金 ¥4,450,801 / 郵便局 ¥860,320	
	会費 収入	活動会員	759,000	活動会員会費
		購読会員	143,000	購読会員会費
	事業収入	2,742,778	バザー収入・物資販売売上等	
	寄附金収入	3,497,016	保護者会・団体¥3,430,000 / 一般寄付¥67,016	
	補助金収入	50,000	社協より補助金	
	雑収入	34,797	預金利息 ご祝儀 その他	
① 収入合計		12,537,712		

		金額	内 訳	
支 出	事務用品類	31,500	事務用品関係	
	コピーカウント料	48,598	月額コピーカウント料	
	コピーリース料	115,920	コピー機リース料 ¥9,660/月×12ヶ月	
	紙折機リース料	84,420	紙折り機リース料 ¥7,035/月×12ヶ月	
	振込手数料	7,425	会費振込等手数料	
	エアコン取替	525,000	エアコン2台交換	
	その他郵送料	82,520	その他一般郵便物	
	広 報 事業費	印刷用紙代等	36,040	「きぼう」用 印刷用紙等
		「きぼう」郵送料	48,810	第三種郵便 郵送料
		その他経費	6,560	その他経費
	研修事業費	11,610	見学会・研修等 諸経費	
	バザー事業費	1,762,087	バザー材料経費・物資販売仕入等	
	イベント事業費	89,540	音楽会諸経費等	
	あっとホーム事業費	4,600	見学・講演会等	
	寄附金支出 樫の木福祉会	3,480,000	福祉会への助成金	
雑費	124,988	総会諸経費、その他		
② 支出合計		6,459,618		

①-② 収支差額 (繰越金)	6,078,094	普通預金 ¥5,102,254 / 郵便局 ¥975,840
----------------	-----------	--------------------------------

会計監査報告 (平成24年度)

平成24年度「かしの木の会」会計の監査を4月10日に行いました。
 諸帳簿を点検するとともに、領収証・証拠書類・通帳類・現金等を検査しましたところ、
 正確に執行されておりました。
 会計処理がすべて正しくおこなわれましたことを証明し、監査報告とさせていただきます。

平成 25年 4月 10日

かしの木の会

監事 橋本 久美子



地域コーナー



昨年度同様に今年度も新しい試みを行い、地域交流や販路拡大、また利用者の方の作業スキルの向上を目指していきます。

わがんせ 1周年を記念して

昨年6月4日にオープンをしました「わがんせ」もお陰様で2年目を迎えることができました。「美味しい」との評判を頂き少しずつお客様も増えてきました。

施設で働く人（以下、利用者）もオープン当初2人からのスタートでしたが、今では9人に増え活気も出てきました。



ベーカリー事業の方では、少しずつ地域の方にも周知され、お店に足を運んでくださるお客様も増えています。

また、今春から高校への移動販売も始まった他、様々な場所で地域交流を行っています。

お店とはまた違った雰囲気での販売になるので、利用者の方のよい刺激になり作業意欲の向上にもつながっています。

様々な情報機関の方たちともお話をさせていただき、宣伝を行うことで新たに足を運んでくださるお客様も増えてきています。

利用者の方たちも通所当初と比べ、販売練習やパンケースを持ったままでの階段の昇降練習など、様々な活動を行うことで作業内容がより充実し、各々の作業スキルの向上も目覚ましく見られます。

利用者人数が増えたことで運動会などの行事も皆さんでより楽しめるようになりました。



給食事業では、2名の利用者の方が作業を行っています。おかずの盛り付け、配達の手伝い、弁当箱や調理器具などの洗浄を行っています。また、包丁を使用して材料の切り込みや卵割り等の仕込みの作業にも取り組んでいます。現在、毎日ステップとチャイプの給食を約120食作っています。

かしの木の会各委員会、保護者会や一宮市障害者自立支援協議会主催の見学バスツアー等から弁当の注文を頂くこともあります。また、地域のお客様におかずセットやおにぎり、揚げ物などの惣菜の製造・販売も行っています。しかし、まだ安定した製造・販売には至っておらず、弁当の注文や問い合わせを頂いてもお応えできないことや「今日は、お惣菜はないの?」というお客様の残念そうな顔を目の当りにすることも…。皆様には、大変ご迷惑おかけし申し訳ない気持ちでいっぱいです。

「美味しかった。また、お願いね。」と嬉しい言葉を頂戴することもあります。その言葉を励みに「わがんせ」の弁当、惣菜で皆さんの笑顔と共に販売量が増え、利用者の方がより高い工賃を稼げるような場になればと思っています。

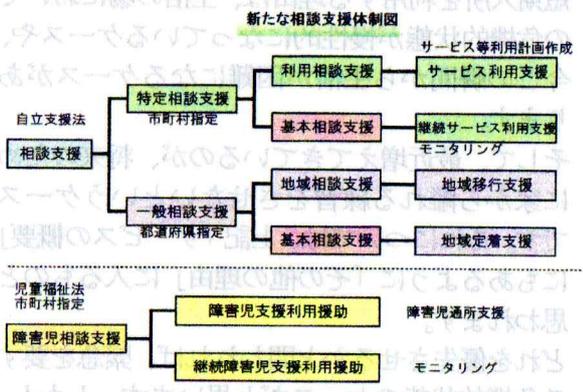
たくさんの方が「笑顔」でつながりますように。

フード&ベーカリー わがんせ 職員一同

地域福祉コーナー

相談支援の仕組みが変わりました！

「相談支援の仕組みが変わりました」と言っても、何がどう変わったのか、きちんと理解している人はほとんどいないと思います。実には、皆さんがわかるように説明することも非常に難しいんです。



けれどもこのことは、障害福祉サービスを利用している人すべての人に関係することで、知っていると、必要な支援を十分に受けられないことにもなりかねない重要なことです。

これまで相談支援といえば、市町村から障がい者支援の専門機関に委託されて行われる「委託相談支援事業」が中心でした。「ゆんたく」も一宮市から委託を受けている「障害者相談支援センター」として、障がいに関するあらゆる相談に応じ、必要であれば関係する支援機関等のネットワークを作り、地域の課題を解決していくことが主な役割でした。

さらに委託相談支援事業者は、様々な困難を抱えていても、自身で必要な制度等を活用できない人に対しては、様々なサービスや必要な社会資源を組み合わせ「ケアプラン」を作成し、チームで継続した支援を行えるようにコーディネートしてきました。

今回の法改正では、このケアプランが、全ての福祉サービス利用者になることになり、このプランを「サービス等利用計画」と呼び、これを作成する事業所が「指定特定相談事業所」として新たに創設されることになりました。

この他にも、18歳以下の児童の相談は「障害児相談支援」、入所施設や精神科病院で暮らしている人の地域生活への移行をお手伝いする相談が「指定一般相談支援」として新たに創設されました。

さらに一宮市では、平成25年度から、それらの相談支援の中心となる「基幹相談支援センター」を立ち上げて、重層的な相談支援体制に発展させていく計画を進めています。

「ゆんたく」では、基幹相談支援センターへの協力はもちろん、委託相談、指定特定相談、指定一般相談、障害児相談の全て相談に対応できる体制を整えています。

簡単に説明しても、やはり複雑ですよね。ですから、ここで重要なのは、仕組みを理解するより、自分が信用できる相談支援事業所と契約をしておいて、必要なときに電話1本で相談できるようにしておくことです。

複雑な障害福祉制度を理解していなくても、かかりつけ医みたいに、「これはどうすればいい？」って気軽に聞くことができれば、いつでも専門の話が聞けるわけですから心強いですよね。しかも契約はいつでも解約できるので、他に良い事業所が出来たら、いつでも変更することもできます。

相談支援センター「ゆんたく」も、事務所を移転して、新しい体制がスタートしました。まだまだ始まったばかりの事業所ですが、地域の皆さんから信頼されるように、ますます努力していかなければならないと、強く思っています。

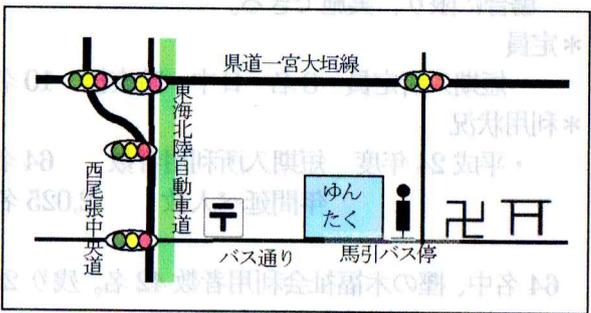
ゆんたく 野崎

ゆんたく 移転先

TEL (0586) 64-5882

一宮市大和町馬引郷裏42

馬引バス停前〈旧コインランドリー跡〉



施設コーナー

短期入所支援について

今回はかしの木の里において、樫の木福祉会の方々だけではなく、この地域の方々の暮らしを支えていく事業の中で、短期入所支援事業の紹介をしたいと思います。

まず、現状を知っていただく前に、サービスの概要と形態をお伝えしたいと思います。

1 サービスの概要

- ・ 居宅においてその介護を行うものの疾病その他の理由により、障害者支援施設、児童福祉施設等への短期間の入所を必要とする障害者等につき、当該施設に短期間の入所をさせて行われる、入浴、排せつ及び食事の介護その他の必要な支援



2 事業所の形態

*併設事業所

・ 指定障害者支援施設、児童福祉施設その他の入浴、排せつ及び食事の介護その他の必要な支援を適切に行うことができる入所施設（以下「指定障害者支援施設」）に併設され、指定短期入所の事業を行う事業所として当該指定障害者支援施設と一体的に運営を行う事業所をいう。

・ 併設事業所は、従業員の勤務体制を含め、併設される指定障害者支援施設等（以下「併設本体施設」）の事業に支障が生じない場合であって、かつ、専ら指定短期入所の用に供される居室において、指定短期入所を提供する場合に限り、実施できる。

*定員

・ 短期入所定員 8名・日中一時支援 10名

*利用状況

・ 平成24年度 短期入所利用者数 64名
年間延べ人数 2,025名

64名中、樫の木福祉会利用者数42名。残り22名の方は、他福祉会や在宅等。

* 利用方法

- ・ 受給者証に「短期入所」が支給決定された方が、利用希望日から2ヶ月きった時点で申し込み可能になります。2ヶ月よりも前だと緊急性のある方の利用が抑えられてしまうためです。
- ・ 詳しくは電話でお問い合わせください。

3 現在の状況について

上記の人数を多いとみるのか少ないと見るのか考えてみます。

短期入所を利用する理由は、生活の場においての危機的状態が慢性的になっているケースや、今この瞬間から生活が困難になるケースがあります。

そして、最近増えてきているのが、将来のために家から離れる練習をさせたいというケースです。これについては、上記「サービスの概要」にもあるように「その他の理由」に入るものと思われる。

どれを優先させるかと問われれば、緊急を要する危機的状態のケースだと思います。しかし、そこが難しいところともいえます。受け入れ許容数の問題と緊急性の解釈の拡大化です。

そうしたなか、現在の課題は、危機的状態のケース（緊急のものと同慢性的なもの）の受け入れと将来のためのケースの受け入れの両立といえます。

また、利用希望数は増えてきていますが、特に休日の希望は多い状況です。

4 守っていききたいもの

さまざまな想いや制約の中で、この地域の方が“緊急を要する事態”になった時、「何が何でも支えていくこと！」これが、入所施設が短期入所をもつ意味だと思っています。そのことについてかしの木の里スタッフの気持ちにプレはありません。

これからも緊急性や将来のことを皆さんと一緒に考えて生きていきたいと思っています。

かしの木の里 サービス管理責任者

武田 信之

かしの木の会コーナー

榎の木作業所保護者会の活動

今回の広報誌「きぼう」では、久しぶりに榎の木作業所の保護者会の活動について、紹介をさせていただきますと思います。



※高級クッキー出来上がり!

まず、利用者の皆さんの状況ですが、生活介護（3グループで30人）、就労継続支援B型（3グループで18人）合わせて48人というなかなかの大所帯です。

これに対し、配置されている職員さんは、管理者を含め現在17人（サービス管理責任者、常勤職員、非常勤職員など）が、それぞれの持ち場で勤務されています。

利用者さんの年齢層は、10代から50代までと幅広く、取り組んでいる作業種目についても適材適所に配置され、皆さん真面目に働いていらっしゃいます。

榎の木作業所は、昭和56年4月1日、旧尾西市富田漆畑16番地に、精神薄弱者通所授産施設（30人定員）として創設されました。もちろん、榎の木福祉会の中では最も歴史のある事業所です。ご存知のように、毎年8月10日に行われる盆踊り大会は開所当時から行われている行事であり、おかげさまで地元富田の皆さんにとっても、夏の風物詩としてすっかり定着して参りました。

さて、保護者会は6回/年のペースで、だいたい隔月に尾西南部公民館（生涯学習センター）にて開催しております（昨年度の出席率は、39%でした）。会合では、管理者や担当職員により各年中行事（運動会、盆踊り大会、日帰り旅行、かしの木フェスティバルなど）のお話や、制度的なこと（しょうがい者虐待防止法、障害者総合支援法、サービス等利用計画など）、ケアホームの進捗状況、法人中長期事業計画などに関するお話が沢山あります。

ところで、保護者会が開かれている学習室の中は、気楽に会話ができる井戸端会議のようです。いつも本題から脱線し、軌道修正するが再び脱線する、そしてまた軌道修正というそういうパターンの繰り返し状態です。



※会の一コマ!「そちらの方、ご意見は…?」

また、会合があると、決まって榎の木作業所の自主製品（クッキー、ゼリー）、榎の木園のコーヒーを囲み自然と和み、まるで保護者会=お茶会です。また、この頃では年配の方から「今日は、〇〇さんに会えて楽しかった。出席して良かった。」などの声も聞かれるようになりました。会則の条文にも、「会員相互の親睦を図ることを主たる目的とする。」と明記されていますので、脱線や雑談があっても「まあいいかあ…」と思っています。

最後に、榎の木の利用者さん達の豊かな暮らし、事業所の発展、また会員の皆さまの益々のご健康を心から念じつつ、これにて拙筆を置きたいと思えます。

榎の木作業所保護者会 小木曾 徹

掲 示 板

喫茶 らちえっと



珈琲は、「喫茶・らちえっと」のために焙煎して頂いたものを使用し、注文を受けてから一杯ずつ抽出していますので、珈琲本来のコクをお楽しみ

今回は、6月9日(日)にかしの木の里の南にOPENした「喫茶・らちえっと」を紹介します。

「喫茶・らちえっと」では、障がいのある利用者さんの働く姿を通してより多くの皆様に、障害福祉に対して理解・関心をもってもらえれば…と、思っています。

店内は、「和風モダン」をコンセプトに内装やBGMにもこだわってみえます。

いただけます。また、パンは法人内のパン屋「わがんせ」のものを使用しています。

「こだわりの珈琲とともに、焼きたてのパンをお楽しみください。」とのことでした。

広報 山田



モーニングの一例



アフタヌーンの一例

～メニュー～

- コーヒー
 - アメリカン
 - カフェラテ
 - 各種ジュース etc...
- 350円～

【8:00～13:00】モーニング
各ドリンクにモーニングが付きます

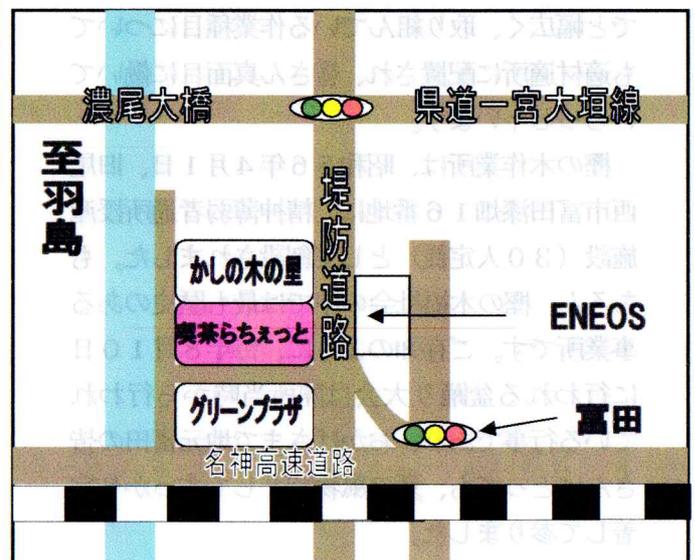
【13:00～16:00】アフタヌーン
各ドリンクにミニデザートが付きます

- シフォンケーキ
- 生チョコ
- ガトーショコラ
- プリン etc...

こだわりコーヒーと自家製ケーキがお楽しみ頂けます!!



TEL (0586)63-2111
一宮市富田字砂原 2147 番地
営業時間 : 8:00 ~ 16:00
定休日 : 毎週火曜日



文芸コーナー

幸せのある国を訪ねて4 パプアニューギニア編

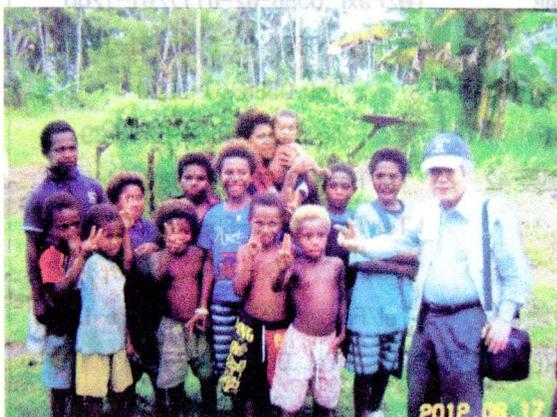
ゴロカという町の空港に着き、そのバザールを見学した。そこは、ただ屋根があるだけで、雨がしのげる程度の広場だ。



一帯には、木の葉でできたアーケードが何列も並んでいる。

田舎から出てきた人たちが、家の庭にある果物や野菜を地面に無造作に並べて、買い物客に笑顔を送っている。お母さんの両脇にいる就学前と思われる子どもたちも、ニコニコしながら通りを行き交う人を見上げています。並べられた品物は、自給自足の残り物であって、とても商品と言えるようなものではないが、いろいろな会話をしながら買ってくれる人もいます。

品物が売れると店をしまい、そのお金で必要なものを購入し、村へ帰るバス（トラックの荷台）にゆられて家に向かう後姿が、とても幸せそうに見える。



この国は、およそ100年前までは「人喰い人種の国」といわれてきた「パプアニューギニア」ではあったが、今ではキリスト教の布教により生まれ変わってきたという。



うっそうとしたジャングルに覆われた本島と小さな島々に、800ほどの部族が住んでいる。部族間の仲は良く、それぞれ特色ある昔からの文化を残しながら毎日の生活を送っている。どの集落を訪問しても、観光とはいえ人種の違う日本人を、さまざまな衣装を身に付けた数名の人たちが、伝統的なダンスで歓迎してくれた。大人とは違い子どもたちは、すぐに大勢集まってくる。少子化が大きな社会問題となっているわが国とは異なり、子どもたちの数はとても多い。そして、ニコニコしながらカメラにポーズしたり無邪気に遊んでいる姿と笑顔が、どの子もかわいくて素直な子に見え、みんな幸せそうだった。



今から65年前、太平洋戦争での激戦地であった「ラバウル島」も、時折訪れる日本人の観光場所になっている。海軍病院として利用したり、船の格納庫として使用されたりした洞窟が、今もなお静かに残っていた。時折会う人々も、みな穏やかな表情であった。

理事長 橋本 浩

お知らせコーナー

【行事予定 7月~9月】

一宮市障害者スポーツ大会

日時・・・7月7日(日) 10:00 ~

場所・・・木曽川体育館

チャイブ 夏祭り / 場所・・・サポートプラザ

日時・・・7月20日(土) 17:00 ~

榎の木 盆踊り / 場所・・・榎の木作業所

日時・・・8月10日(土) 18:00~

木曽川高校 フラスバンド部 演奏会

日時・・・9月28日(土) 10:00~

場所・・・木曽川高校 体育館

☆ ボランティアさん募集

毎月のレクリエーション等の行事と一緒に楽しみたい方！作業と一緒に手伝ってくださる方！何でも結構です。まずは、ご連絡ください

自主製品 販売中

榎の木園 コーヒー出張販売、
水切りネットなどの販売
喫茶 ふらっと

榎の木作業所(どんぐり)
クッキー、パン、駄菓子
ごみ袋、お花などの販売

かしの木の里
ビーズ、革、とんぼ玉、
陶芸、5本指靴下、手芸、
押し花、木工、石鯨など

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄りご覧ください。

地域の人々に支えられ、地域の人々と共に

かしの木

かしの木の会 事務局	〒494-0018	愛知県一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel 0586-63-2111
		かしの木の里内	Fax 0586-61-1200
榎の木福祉会 (法人代表)		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200
☆榎の木作業所・どんぐり		一宮市富田字漆畑 16 番地	Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514
☆榎の木園		一宮市富田字若宮 17 番地	Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253
☆ステップ		一宮市明地字上平35番地の1	Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241
☆わがんせ		一宮市祐久字九百坪 204	Tel/Fax 0586-68-2700/68-1250
☆かしの木の里		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-3270/61-1200
☆かしの木サポートプラザ		一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188
☆らちえっと		一宮市富田字砂原 2147 番地	Te/Fax 0586-62-6117/61-1200
☆喫茶・らちえっと		同上	Te/Fax 0586-62-6135/61-1200
☆カフェふらっと		一宮市萩原町串作字女郎花 1617 番地 8	Tel 0586-67-5070
☆園芸センターさいた		一宮市西五城字山方 21-1	Tel/Fax 0586-62-0039
☆相談支援ゆんたく (H25年5月~)		一宮市大和町馬引字引郷裏 42	Tel/Fax 0586-64-5882/64-5852
☆就業・生活支援すろーぷ (H25年7月~)		同上	Tel/Fax 0586-85-8619/64-5852
☆療育サポートプラザチャイブ		一宮市北丹町 2 番地	Tel/Fax 0586-28-8288/28-8188
☆居宅介護事業所きーぷ		一宮市富田字砂原 2147 番地	Tel/Fax 0586-63-2122/61-1200
☆G. H. C はぎわら		一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787
☆G. H. C びさい		一宮市祐久字九百坪97	Tel 0586-68-6505
☆G. H. C やまと		一宮市萩原町串作字女郎花 1616 番地 3	Tel 0586-67-1787